

第60回 パートナー会 議事録

日時 2016年8月21日(日) 1時～5時

場所 CIS会議室

1) サロン

講師 中尾 元一 様

課題 慈恩寺区という地域について(桜井市)



会議風景

1-1) 桜井市

桜井市は、奈良県中部、中和地域に位置する市。縄文時代や弥生時代の土器の欠片が一般の畑などでも見られるなど歴史の深さを窺わせる。また、弥生時代や古墳時代の前方後円墳などの古墳が多く今日まで残っている。 [ウィキペディア](#)

<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E6%A1%9C%E4%BA%95%E5%B8%82>

1-2) 人口 (桜井市ホームページ <http://www.city.sakurai.lg.jp/>)

平成 28 年 7 月 31 日現在

世帯数 24,574 世帯

人口 58,757 人

男 27,970 人、女 30,787 人

1-3)ロケーション (地図データーGoogle Zenrin)



1-4) 慈恩寺区という地域について

奈良県桜井市慈恩寺は、昔、奈良県磯城郡朝倉村と呼ばれていた。

この朝倉村には、慈恩寺区、脇本区、黒崎区、狛、岩坂区が属していた。

この地区は、面積が 32 町余りで、約 90%が山林、8.2%が水田、畑の地域。

世帯数は、600世帯余りある。

この地区には、二つの神社があり、大神神社の摂社玉列神社と素盞鳴神社があり、これら神社の氏子集落である。

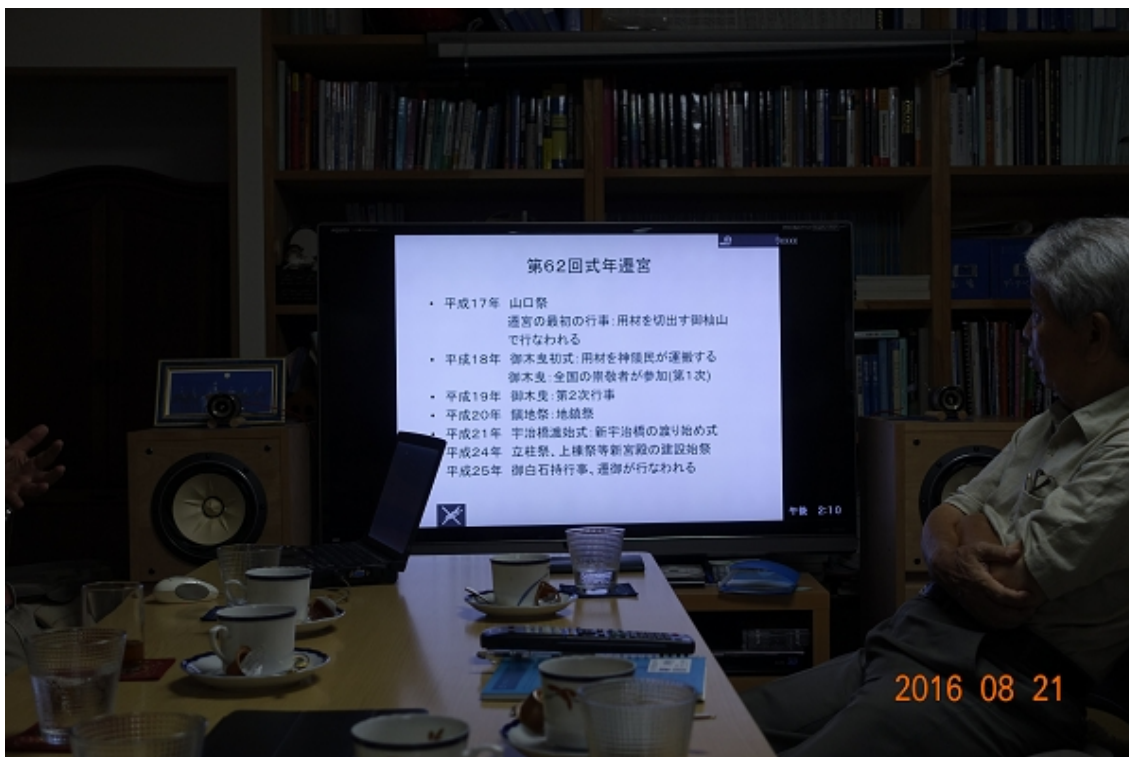
神社関連の祭典が、毎月行なわれ、神社世話役(15 名程度)が祭典を取り纏めている。

神社世話役は、大神神社の祭典にも参加し、若宮神幸祭(馬に乗った武者達等による行列)等への参加が毎年有る。

昔ながらの行事、風日待(風鎮祭:冬、夏の行事)、庚申塔華(4年毎)などの 行事が残っており、町内会単位で実施している町内も有る。

式年遷宮への参加

神社との結びつきが深いこともあり、大神神社の青年会を48年前に設立しこのメンバー、神社神官と式年遷宮に参列した。



式年遷宮は、8年をかけて行なわれており、この40年で費用が約30億円から約350億円、今回で約580億円と言われている。

この祭典を仕切るのは、地元伊勢市の神領民と呼ばれる人たちがボランティアで行なっている。しかし、20年に1回の祭典儀式であり儀式手順を引継ぐのが難しいとのこと。

2) 次回

第61回パートナー会議

9月28日(日)、講師 久米 健次 様

3) 次々回以降

10月23日(日)、講師 生駒 篤一 様

11月27日(日)、講師 神田 忠起 様

12月18日(日)、講師 山本洋一 (未定) 以上